



長野県福祉大学校便り

令和7年6月
第27号



保育学科38名、介護福祉学科12名の入学生を迎え、令和7年度がスタートしました。

福祉大学校でこれから多くの知識や技術を身につけていくことになりますが、ここで得る経験は、単なる学問の習得にとどまらず、皆さんが「福祉」という社会貢献の道にどう向き合い、どのように力を発揮するかを深く考える時間でもあります。

福祉という言葉には、「誰もが安心して暮らせる社会を作る」という大きな使命が込められています。皆さんが学ぶ保育学科や介護福祉学科は、この使命を日々実践する分野です。それは、言い換えれば「人を支えること」、「人に寄り添うこと」でもあります。このことを心に刻みながら、これからの学びを大切にしていってください。

これから学びを進める中で、もし悩んだり、壁にぶつかったりしたときは、決して一人で抱え込まず、周りの人々に支えを求めてください。私たち教職員は一人となってサポートし、応援をしてみたいです。

皆さんがこの学校で培う知識や技術、そして人間力が、未来の福祉社会に大きな影響を与え、地域における福祉のリーダーとなっていくことを信じています。

【R7.4.3入学式式辞より抜粋】

校長 熊谷 満

令和7年度職員

校長 熊谷 満
事務長 河西 恵美
事務室 熊谷 正子
教務室 針谷 玲子
伊藤 千枝
木澤 千波
松浦 亜紀子
平林 英理
仲島 光比古
中村 高弘
田丸 美咲
柳澤 美佐子
水石 晃
岩島 揚子
中村 佐知子



保育学科1年生

福祉大に入学して

入学してからまだ1ヶ月半、目が回るほど忙しい日常を過ごしています。それでも、自己紹介の時に同じ推し友に会えたり、共通の話題を見つけたりできて楽しく過ごすことができます。

私はピアノ初心者ですが、優しいピアノの先生や友達に教えてもらい少しずつ成長することができていると思います。

5月にはレポートが始まり本当に忙しい学校生活ですが、これから先楽しいことがあると思い、クラスの友達と頑張っていこうと思っています。
(宮坂 結愛)



1 年生のみなさんが入学し、新しい出会いがあり、新しい学校生活を笑顔ではりきって送っている姿がなんとともキラキラしていて微笑ましいです。これからの2年間の学校生活、楽しいことがいっぱいあるでしょう。でも大変だと感じることもあるかもしれません。ぜひそれぞれの夢に向けて、皆で楽しみ支え合い、困難も乗り越えていってほしいと思います。

みなさんを心より応援しています！(1年担任 松浦 亜紀子)



夢である保育士に

入学してから約1ヶ月が経ちました。高校までとは違い同じ夢をもつ友達と出会い、授業にレポート、ピアノなど忙しい毎日ですが楽しく過ごしています。

4月末にあったスポーツ大会では、チームのみんなと服を合わせてバレーをしたり、クラスのみんなで縄跳びをしたり、楽しくスポーツをしながら団結力を深めることができました。

2年間という短い時間ですが、福祉大で出会えた仲間と協力しながら、小さい頃からの夢である保育士になれるように頑張っていきたいです。
(伊藤 遼)

この仲間と共に

親元を離れ、この学校に入学してから早1カ月が経ちました。最初不安だった寮生活も、友達や先輩に恵まれ、おかげさまで毎日楽しく過ごしています。寮生はみんな優しく、特に同じ1年生は個性豊かで本当に仲良しです。また、学校生活では日々、レポートやピアノ練習など課題に追われ、想像以上にハードだなと感じることもありますが、仲間と一緒に頑張っている姿を間近に見ることで、私も元気をもらい頑張ることができています。

仲間を大切に、これから2年間、この仲間と共に素敵な保育者を目指して頑張りたいと思います。
(永井 慶香)



保育学科 2 年生

真 剣に学んでいるんだなあ。これが2年生に対する私の印象です。学校生活の中で、くじけそうになったり不安を覚えたりする時があります。そんな時に「でも頑張る。」とよく耳にします。また、ある時にはその過程を楽しむ。凄いでしょ。そんな優秀な2年生の皆が笑顔で卒業できるように私も頑張ります。

(2年担任 仲島 光比古)

またね。と笑顔で言えるように。

2年生になり、より時の早さを感じます。介護福祉学科進学を考えている学生もいますが、多くの学生が就職に向けて準備をしています。この1年を通して、「私って保育士にむいてないのかも。」という言葉を書くことが多々ありました。私は、その言葉の裏には、自分と関わる人が幸せでいてほしい。という気持ちがあるのだと感じます。この1年仲間たちと助け合いながら様々な事を乗り越えてきました。もう1年皆と学ぶことが出来るのがすごく嬉しいです。各々の選択が良いものになるよう願っています。(渡辺 ももこ)



2年生になって

昨年度は、保育の知識、技術について本校で学ぶことができました。福祉大保育園の演習では子どもとの関わり方やこどもの理解について実際の現場で学びを得ることができました。指導案を書くなど初めてのことに難しさを感じましたが、先生方が丁寧に指導してくださったことで保育者として必要な姿を知りました。本年度は担任の先生に代わって実習も行っていくようになります。昨年度の経験や今年度新たに学んだことを発揮できるよう頑張りたいと思います。(河 海咲)



2年生になって

福祉大学校に入学してから一年が経ち、時の流れの早さに驚きを感じています。一年前の四月、私は年間計画表を見て部分演習や実習の予定、レポート、SC、科目試験等が多いと感じ、「やっていけるかな…」という不安がありました。しかし、資格取得を目指す仲間たちと協力し支え合い、一年間頑張って取り組むことができました。

2年生になると半日演習や幼稚園実習、担任としての実習、卒業論文、そして就職活動と1年生の頃よりレベルアップした内容になり、すでに忙しい日々を送っています。心が折れそうになる時もあるかもしれませんが、努力は必ず報われることを1年生の時実感したので、しっかりやるべきことと向き合い、進路実現に向けて真剣に取り組みたいです。また、31期生の仲間たちとやる時はやる、楽しむ時は楽しむ、というメリハリも大切に残りの学校生活を悔いのないものにしていきたいです！

(森山 良南)



スポーツ大会

4月にスポーツ大会がありました。

バレーボールでは仲間と声をかけ合いながら全力でボールを追いかけて真剣に取り組みつつも明るく楽しい試合の様子が見られました。

大縄跳びでは大きな声で回数を数えたり、ミスをしてしまっても励まし合ったりなど学年ごとの結団力が発揮され更に仲が深まったと思います。

放課後、大会に向けて練習している姿や他のチームの仲間を応援している姿がありました。学年を超えて交流ができて楽しくとても盛り上がったスポーツ大会となりました。(青木 真央)



介護福祉学科

介

護福祉学科の1年は、授業、実習、就活、国家試験と目まぐるしい毎日ですが、きっと「介護科に来てよかった」と思う日が来ます!(^^)! その日のために、クラスみんなで力を合わせて充実した1年にしましょう。最後の学生生活(たぶん)、どうせやるなら何でも楽しんでいきましょう。(担任 柳澤 美佐子)

介護福祉学科に入学して

入学前は、5限までの授業に慣れることができるか不安でしたが、少しずつ介護福祉学科の生活にも慣れてきました。睡魔に襲われることもあります。クラスのみんなと声を掛け合いながら日々頑張っています。専門用語や実践的な授業が多く戸惑うこともありますが、同じ目標を持った12人で励ましあい、前向きに取り組んでいます。

1年後、全員で国家試験に合格できるよう、これからも12人で力を合わせて頑張っていきたいです!

(ルーム長 藤森 遥奈)



福祉のプロを目指して

介護福祉学科に入学してから、もう少しで2か月の月日が経とうとしています。車椅子体験や、視覚障がい当事者との交流、麻痺を想定した衣服の着脱介助など、実践的な学びに取り組み、毎日が充実しています。実際に当事者の話を聞いたり、体験してみたりすると、想像していたものとは違う発見や学びを毎回見つけることができます。

これから初めての介護実習が始まるので緊張もありますが、将来福祉のプロフェッショナルとして活躍している自分やみんなのキラキラした姿をイメージして、日々努力していきたいです。

(小室 瑠音)



初めての実習

介護福祉学科に入学して2か月が経ちました。専門的で聞き慣れない言葉もありますが、新しい体験ばかりで、充実した楽しい日々を過ごしています。

そんな中、いよいよ初めての介護実習が始まろうとしています。実習に対する不安はいっぱいですが、クラスメイトと協力し、励ましあいながら取り組むことで、乗り越えられると考えています。今回の実習だけでなく、これからも多くの実習があります。一つひとつの実習から多く学びを得て、成長していきたいと思います。

(服部 結奈)



みんなで頑張ろう!

介護福祉学科は12人と少人数ですが、だからこそみんなで力を合わせて国家試験全員合格を目指し、日々の授業や実習に真剣に取り組んでいます。お互いに励ましあい、時には悩みを共有しながら成長していきたいと思っています。辛いことや大変なこともあるかもしれませんが、12人の仲間と協力し合い、卒業後、みんなが福祉の世界で活躍していけるよう、日々の学習も頑張りたいと思います。最後の学生生活を大切に、みんなで頑張っていきます。

(島岡 美莉)

